

泊まるなら、この宿へ



水明館

飛騨川沿いの広大な敷地に建つ4つの館から成る旅館。展望風呂や野天風呂など、趣の異なる3つの大浴場があり、館内で湯めぐりが楽しめる。また、絵画や彫刻など数々の貴重な美術品も所蔵。毎日17時から開催される館内ツアーでは、そうした美術品のほか、能舞台や茶室、500畳もの大宴会場なども解説付きで観覧でき、創業87年を数える歴史ある宿の堂々たる風格を肌で感じることができる。

📍 下呂市幸田1268 ☎ 0576-25-2800
 🏠 チェックイン14:00～、チェックアウト11:00 📺 1泊2食付16,500円(税抜)～
 ※2名1室1名あたり📺あり
<https://www.suimeikan.co.jp/>



湯之島館

敷地面積5万坪もの庭園に静かに佇む老舗旅館。昭和6年の創業時から受け継がれる木造3階建ての数寄屋造りの本館は、国の登録有形文化財に認定されており、その日本建築の美しさや荘厳さに思わず圧倒される。見晴らしの良い展望露天風呂や大浴場のほか、貸し切りの家族湯、足湯、部屋風呂などでも源泉が満喫できるのも魅力。夜は西洋風の意匠を凝らしたダンスホール併設のクラブで大人の時間を。

📍 下呂市湯之島645 ☎ 0576-25-4126
 🏠 チェックイン15:00～、チェックアウト11:00 📺 1泊2食付17,000円(税抜)～
 ※2名1室1名あたり📺あり
<http://www.yunoshimakan.co.jp/>



1. 高台に佇む老舗旅館・湯之島館の展望露天風呂。眼下に下呂の街並みが広がる 2. 囲炉裏が旅の風情を醸し出す湯之島館のロビー 3. 水明館の大浴場「下留の湯」。天井や壁、柱などに使われた檜の香りが心地良い 4. 水明館では毎日、女将の滝景子さんたちが笑顔で訪れる人を迎え入れる 5. 水明館の離れ宿「青嵐荘(せいらんそう)」には、立派な庭園も。日常から離れ、寛大な時間が過ごせる 6. JR高山線は昭和5年に下呂まで開通し、4年後に全線開通した。写真は下呂駅で電車を待つ人々 7. 昭和6年、水明館が飛騨川の畔で温泉掘削に成功した際の写真



や公共浴場で上質な湯が平等に楽しめるようになり、貴重な温泉資源も守られたんです」と話す。当時、このシステムの実現に向けて奔走したのは、水明館の2代目・瀧行雄さんと3代目・恒雄さんだ。下呂温泉の将来を見据えて「個々がばらばらに動いてはいけない」と声を上げ、周囲を説得。そして昭和49年、ついに運用までこぎつけた。そうした温泉街の発展に尽力する精神は、現在4代目で下呂温泉観光協会会長を務める瀧康洋さんにも受け継がれている。「近年は団体客が減り、個人の方や若い世代の旅行者が増えて

います。時代とともに変化する旅のニーズを確実にとらえ、観光に生かしていきたい」。そこで観光協会では、地元食材を使った「Gグルメ」や「素肌美人スイーツ」といったご当地グルメをはじめ、いくつもの企画を打ち出した。すると、まち歩きをする観光客の姿が格段に増え、スイーツショップなどの店も続々とオープン。下呂温泉には今、宿で過ごすだけではない、新しい楽しみ方が生まれている。

＼下呂温泉をとことん満喫できる／

湯めぐり手形 1枚1,300円(税込)

手形を購入すると、下呂温泉街にある約20軒の加盟旅館の中から、3カ所の温泉に入浴できる。宿泊した旅館以外の宿の風呂にも入ってみたい時や、日帰り入浴などに便利。※有効期間は購入日から6カ月

販売場所

下呂温泉街にある加盟旅館や土産物屋、コンビニなど

お問い合わせ

下呂温泉旅館協同組合 TEL.0576-25-2541
<http://www.gero-spa.or.jp/>

下呂市には5つのエリアがあり、それぞれの楽しみ方がある。温泉はもちろんのこと、大自然を体感したり、こだわりのあふれる店を訪ねたり。この夏は、まだ知らない下呂の魅力を見つける旅に出よう。



掘削が行われるようになると、湯口ごとに泉質や湯量、泉温が異なることや、乱掘による泉脈の水位低下といった問題が現れた。そこで導入されたのが、12カ所の源泉を一旦タンクに集積し、そこから各施設へと温泉を供給する「温泉集中管理システム」である。下呂温泉旅館協同組合事務局長の奥村公平さんは、「このシステムのおかげで、組合に加盟するすべての宿



夏こそ

あうん旅手帖

下呂へ

1

5

6

7



郷土料理

郷土食 ひのきや

小坂町生まれの蒲信也さんが営む食事処。「地域の人だけでなく、遠方から来てくれるお客さんにも、四季折々の“小坂の味”を喜んでもらいたい」。料理の主役は清流で獲れる川魚や地元猟友会から届く新鮮なジビエなど、大自然が育む飛騨の食材。人気の「滝観ご飯」は、自家製の醤油ダレで香ばしく焼く鶏ちゃんや川魚の唐揚げ、山菜の天ぷらなどを盛り込む。料理一筋38年の信也さんの確かな腕で作られる郷土食。心ゆくまで堪能したい。

1. 滝めぐりの観光シーズンの春から秋限定。滝観ご飯 2,200円(税込) 2. 信也さん(右)と4年前から店を手伝う息子の剛志さん(左) 3. 中庭を望む座敷席
- ☎ 下呂市小坂町坂下661-1 ☎ 0576-62-2375 ☎ 11:00～14:00、17:30～20:00
🔥 火曜の夜、水曜 📺 13台 <http://hidaosaka-hinokiya.jp/>



宿・カフェ

ゲストハウス のっぽさんち

お互いに旅が好きで、出会いもニューゼalandだったという上條さん夫妻。海外で宿泊した宿のような、自然に客同士や宿主とコミュニケーションが生まれるゲストハウスを開きたいと物件を探し、一目惚れした古民家を1年かけて開業準備。4年前にこの宿を始めた。週末はカフェも営業。田舎の親戚の家に遊びに来たような懐かしい空間で、縁側に座り、庭の草花を眺め、出会った人たちと語り合う。そんな穏やかな旅の時間がここにある。

1. 男女別ドミトリー4,500円(個室は追加料金あり)
2. ドライカレー800円、コーヒー(焼き菓子付)500円、自家製ケーキ350円～(価格はすべて税込)

☎ 下呂市小坂町落合222 ☎ 080-1581-1652 ☎ チェックイン16:00～21:00、チェックアウト10:00 📺 無休(平日は要予約) ※カフェの営業は金・土・日曜と祝日の月曜の11:00～15:00 📺 10台 <https://noppoosanchi.wixsite.com/noppoosanchi>



道の駅

道の駅 南飛騨小坂はなもも

小坂川沿いに建つ、木造の道の駅。店内には地元農家で採れた新鮮な野菜や花苗、日用品などがずらり。飛騨小坂温泉郷で湧き出る炭酸泉で飛騨産コシヒカリを炊いた「鉱泉粥」や川魚の甘露煮といった特産品も豊富に揃い、旅行者が立ち寄る観光拠点として親しまれている。入口近くの屋台では春から秋にかけて、小坂で収穫したえごまを使って作る甘辛い特製ダレを塗った五平餅を販売。旅先ならではのローカルフードをぜひ味わって。

1. とろりとした食感で、塩がほんのり効いた優しい味わい。鉱泉粥(白米・玄米) 各210円
2. 五平餅 250円(価格はすべて税込)
- ☎ 下呂市小坂町赤沼田811-1 ☎ 0576-62-1010 ☎ 8:00～16:00 ※夏季以外は15:00まで(屋台は9:00～14:30) 📺 無休 📺 34台

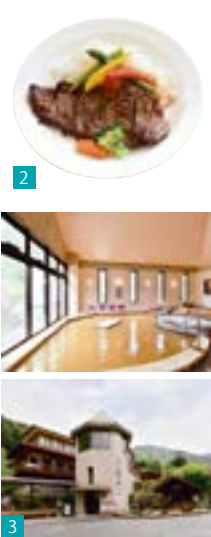


日帰り温泉

ひめしゃがの湯

全国でも珍しい高濃度の天然炭酸泉が楽しめる日帰り温泉として、県外から訪れるファンも多い名湯。湧出したばかりの温泉は無色透明だが、空気に触れると褐色を帯びてにごり湯になる。源泉風呂は約24℃と低めのため、大浴場には源泉を約38℃に加温した内風呂も。どちらも浸かると体がシュワシュワと細かな気泡に包まれ、血行を促して身も心もじんわりと解してくれる。入浴後はレストランで自慢の鉱泉料理や飛騨牛ステーキに舌鼓を。

1. 緑あふれる景色を眺めながら、ゆったり源泉に浸かることができる露天風呂
2. 飛騨牛ステーキ丼 1,200円(税込) 3. 玄関横には炭酸泉が飲める飲泉場も
- ☎ 下呂市小坂町落合1656 ☎ 0576-62-3434 ☎ 10:30～21:30(最終受付21:00)
🔥 水曜(祝日の場合は営業) 📺 大人700円、小学生350円、小学生未満無料(すべて税込) 📺 100台 <https://hime-spa.jp/>



日本一滝が多いまち、小坂町。
勢よく流れ落ちる滝、
エメラルドグリーンに輝く川、
珍しい炭酸泉。
大自然を間近に感じる
癒しのひととき。



アクティビティ

NPO法人飛騨小坂200滝

御嶽山噴火の溶岩で形成された地形が千姿万態の滝を生み、落差5メートル以上の滝を200以上も擁する小坂町の魅力が体感できる、滝めぐりやシャワークライミングなど多様なガイドツアーを実施。「小坂の滝の強みはバリエーションの豊かさ。岩質や斜度によって滝の表情が違ったり、アプローチの仕方も変わったり。とにかくすべてがエンターテインメントなんです!」。“滝愛”あふれるプロガイドの熊崎潤さんと米野孝斎さんが、ここにしかない非日常の体験へ誘ってくれる。

1. 小坂の地形や自然を熟知する熊崎さん(左)と米野さん(右) 2. 夏限定のシャワークライミングのほか、春秋のカフェトレッキングや冬の氷瀑(ひょうばく)ツアーも人気
- ☎ 下呂市小坂町赤沼田811-1 飛騨小坂ビジターセンター(道の駅 南飛騨小坂はなもも内)
☎ 0576-62-2215 ☎ 9:00～18:00 📺 あり <https://www.osaka-taki.com/>



aun編集室スタッフの
シャワークライミング体験レポート

山道を抜け、川の中を歩いたり泳いだり、さらに岩をよじ登って…滝を目指します!

行ってきます!

スタートはなんと山の中から。山道を進み、川に入らずに歩き、足がつかない深い場所は泳いで前進。大きな岩はロープを持ちつつ慎重によじ登って。

気持ちいい～

木漏れ日が降り注ぐエメラルドグリーンの川にぶかぶかと浮かんでひと休み。ツアーの最後は日帰り温泉「ひめしゃがの湯」へ。

炭酸泉の露天風呂へGO!

帰りは滝つぼにダイブ!

ついに滝が! 感動～!

片道1時間ほどで、目的の大滝に到着。ハードな試練を乗り越えてこそ辿り着ける、大迫力の滝はまさにご褒美。飛沫を上げる滝のマイナスイオンをたっぷり浴びてリフレッシュ。

体験したプログラム
「小坂なシャワークライミング With 高濃度天然炭酸泉」
1人 8,000円(税抜、ガイド料・装備レンタル一式・入浴料含む)



1

アクティビティ

マウンテンライフ飛騨

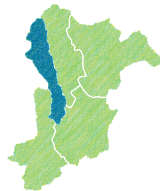
馬瀬の自然に魅せられたロッキー大崎さんが、山中の森林にコツコツと手を加えて創り上げたアスレチックパーク「森のニンジャ」では、最高14メートルの高さに設置された全28コースが楽しめ、樹間に張られたワイヤーロープを滑車を掴まって滑り降りるジップラインや丸太を繋いだ吊り橋など、どれもスリル満点。また、鮎釣りや沢のぼりなど美しい川が満喫できるアクティビティや、外国人ボランティアスタッフとの国際交流など、さまざまな思い出深い体験ができる。

1. 2. 森のニンジャ 大人3,500円、高校生以下3,000円 3. キッズ専用は全8コース。Chi-hero（ちひろ）2,000円（価格はすべて税込） 4. ロッキー大崎さん（中）と妻の郁美さん（左）

📍 下呂市馬瀬西村1450 ☎ 050-3579-5871 🕒 9:30～16:30 ※2日前までに要予約 📌 火・水曜（7～8月は無休、冬期休業あり）📌 あり <http://www.mt-life-hida.com/ja/>



木々が生き茂る山々と
澄んだ清流が織り成す
美しい里山の風景が広がる馬瀬。
森林浴をしながら
全身を使って、
とっておきの体験を。



まぜ

馬瀬



2



3



4



1



2

かつて飛騨街道金山宿があり、
多くの旅人が訪れた金山町。
紡がれたまちの歴史に
思いを馳せながら
今も残る古い町並みを
じっくり散策。



かなやま

金山



ガイドツアー

筋骨めぐり

江戸時代、飛騨街道金山宿では表通りに宿や商店がひしめき合う一方、裏通りには住民が生活するための小路が複雑に形成された。今も残るその小路を辿りながら、井戸や銭湯など、金山の歴史を物語る風景を訪ねるツアーが「筋骨めぐり」だ。約10年前、「金山地区にも観光スポットを」とツアーを発案した岡戸孝明さんを筆頭に、現在は約20人のメンバーがガイドを務める。地域の変遷を教わりながら約2kmのコースを巡ると、往時にタイムスリップしたような気分になれる。

1. 2. 大正から昭和にかけて営業していた銭湯 3. 「複雑に入り組む道を、人間の体の筋や骨に例えて“筋骨”と呼ぶんです」と岡戸さん。ガイド料金は6名まで2,000円、7名以上は300円×人数（すべて税込）

📍 下呂市金山町金山1885-3（スタート地点「ドライブイン飛山」）☎ 080-3637-2201（金山町観光協会）※ガイドツアーは要予約 📌 あり <http://hidakanayama.com/kinkotsu.html>



3



店主が想いを込めて作るケーキ、
大地の恵みから生まれる地酒。
豊かな緑に包まれた萩原で
美味しいものと出会う旅。



はぎわら

萩原

パティスリー

ジークフリーダ

ドイツの建築や文化を敬愛する店主の北條達也さんが営むパティスリー。ドイツやオーストリアの修業先で実感した素材の旨みを引き出す伝統菓子の美味しさに倣い、“生地や果実の持ち味を最大限に活かす”のが信条。並ぶのは、旬の果実を真っ直ぐに感じるケーキや本場の味を踏襲した焼き菓子。青ゆずやスターアニス、えごまなど、意外な素材を組み合わせた独自の感性が冴える一品も。古き良き西洋のエッセンスを散りばめたノスタルジックな空間もまた、カフェを愛する人々を惹きつけている。

1. 長野産あんずのフレッシュな甘みを楽しめる6～7月限定のケーキ。あんずのフランジパニーヌ400円、コーヒー450円（すべて税込） 2. 焼き菓子は常に9種類ほどが並び、本場ドイツのレシピそのままのもの

📍 下呂市萩原町跡津1421-5 ☎ 0576-53-3020 🕒 10:00～18:30（カフェはLO18:00）※日曜は～18:00（カフェはLO17:30）📌 月曜・第4火曜、不定休あり 📌 15台 <http://www.siegefrieda.com/home>



1



2



酒蔵

天領酒造

かつて宿場町として栄えた飛騨街道萩原宿の面影を残す商店街に建つ、創業339年の歴史を誇る酒蔵。飛騨の酒造米「ひだほまれ」と超軟水といわれる飛騨の伏流水で醸す「天領」は、華やかな香りと酸を控えたまろやかさを併せ持つ。料理との親和性も抜群で、この地を代表する銘酒として慕われている。年中受け付ける酒蔵見学は、実際に蔵を見てから試飲も楽しめるとあって大好評。酒造りを知り、日本酒の個性豊かな風味の違いを味わい、じっくり蔵元の一本を見つけた。

1. 飛騨産の原料で醸造することを大切にする8代目の上野田隆平さん 2. 大吟醸、純米吟醸など、精米歩合の違いが感じられる利き酒は無料。どぶろくや甘酒も味わえる 3. 大吟醸 ひだほまれ天領 2,376円（720ml・税込）

📍 下呂市萩原町萩原1289-1 ☎ 0576-52-1515 🕒 9:00～16:00（酒蔵見学は10:00～）※酒蔵見学は要予約 📌 土・日曜、祝日 📌 無料市営駐車場あり <http://www.tenryou.com/>



3

